

AIエージェントを活用した食品規格書作成システム 「Graffer Databridge」を国分西日本へ導入 — 食品規格書作成業務の高度化により、 サプライチェーン全体の業務効率化を推進 —

国分グループ本社株式会社〔本社：東京都中央区、代表取締役会長兼 CEO：國分勘兵衛〕は、株式会社グラファァー〔本社：東京都渋谷区、代表取締役：石井大地〕が提供する、AIエージェントを活用した食品規格書作成システム「Graffer Databridge」を国分西日本株式会社〔本社：大阪府大阪市、代表取締役社長執行役員：川野政治、以下「国分西日本」〕に導入いたしました。

1. 導入背景

食品卸売業界では、メーカー、卸、小売の間で、食品規格書や商品仕様書、見積書など多種多様な商品情報が日々やり取りされています。これらの情報は、ExcelやPDF、画像付き帳票など、企業ごとに異なる形式で管理されていることが多く、受領した情報を指定のフォーマットへ転記・加工する業務に多大な工数を要してきました。

国分グループでは、AIを業務に活用することで、サプライチェーン全体の効率化を目指しています。

2. 取り組み概要

「Graffer Databridge」は、AIを用いて多様な形式のデータを読み取り、業務に必要な形式へと変換・構造化するAIエージェントサービスです。本システムは、各企業で個別に作成された食品規格書や商品仕様書から、必要な情報をAIが抽出し、指定フォーマットや連携用データへと自動で変換します。

国分西日本にて本稼働を開始し、従来手作業で行っていた転記や形式変換の工数を削減できました。また、業界標準として一般社団法人日本加工食品卸協会（以下「日食協」）が推進する流通業界の情報交換プラットフォーム「N-Sikle（エヌサイクル）：日食協商品情報連携標準化システム」への入力インタフェースとしてDatabridgeを活用することで、手入力に伴うミス未然に防止し、情報の正確性を高めることで、多様な商品情報を標準化されたデータとして円滑に流通させる基盤を構築し、業務の安定性と信頼性のさらなる向上を実現いたします。

3. 今後の展望

国分グループは、国分西日本での本導入を皮切りに、今後はグループ企業へのDatabridgeの導入を推進することで、「N-Sikle」の普及に努めてまいります。

4. 導入開始日

2026年4月（その後、国分グループ各社に順次導入予定）

5. 株式会社グラファー 会社概要

所在地 : 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-5-8

代表者 : 代表取締役 石井 大地

設立 : 2017年7月18日

事業内容 : 生成 AI の活用支援を通じて企業変革を実現する「Graffer AI Solution」
や、行政デジタルプラットフォームを中心としたサービスの開発・運営

公式サイト : <https://graffer.jp>

◆本件に関するお問い合わせ

国分グループ本社 (株) 業務オペレーション統括部 業務オペレーション部

◆報道・取材に関するお問い合わせ

国分グループ本社 (株) 経営企画部 広報課 電話 : 03-3276-4121

〒103-8241 東京都中央区日本橋 1-1-1 Mail : info01@kpost.kokubu.co.jp